

多摩地域に住む読者に取材しました

子育ても仕事も快適！ 多摩地域の住みよい暮らし

自然豊かで住みやすく、子育てしやすい環境が魅力の多摩地域。子どもの頃から多摩地域で暮らしているという読者のTさんの、多摩での過ごし方を取材しました。



多摩は、東京23区と島しょ部を除く30市町村からなる地域です

Tさんファミリー

ママ (46歳)、パパ (46歳)、Sちゃん (8歳)、Yちゃん (6歳) の4人家族。ママは国分寺生まれの国分寺育ち。パパも多摩地域出身です。



採れた〜！

子どもたちが帰ってきたら、遊びの時間。庭で育てた大根を収穫しました。立派な大根を見て、「おでんが食べたい」とYちゃん



15:00

平日の過ごし方



10:00

パパとSちゃんを見送り、Yちゃんを園に送ったら、ママはおうちでテレワーク

とっても楽しそうだにゃ〜



「多摩の魅力発信プロジェクト」マスコットキャラクター「たまらんにゃ〜」

休日の過ごし方



街を巡るクイズラリーイベント「ぶんさんうおーく」(主催:ぶんぶんウォーク実行委員会)に参加するTさん親子(右)と、近くの公園で友人とピクニックをする様子(上)

多摩地域に住んでいる人に聞きました

多摩での過ごし方は？

- 天気の良い日は、家族でサイクリング。ショッピングセンターや公園に行き、芝生を駆け回ります。(国立市・48歳)
- 近くに人気のお店が多いので、ほとんど都心には行かず地元で生活しています。子どもと一緒に思い切り走れる井の頭公園にもよく行き、親子で四季を感じています。(武蔵野市・33歳)
- 日帰りで奥多摩や山梨県まで行くことができるので、休日は川遊びや温泉を楽しんでいます。子どもが大きくなったら、テイクキャンプをしてみたいです。(日野市・39歳)
- 最近朝ラン&ランジョ体操を始めました。遊歩道が多く、木々の中を安心して走れるのが良いところだなと思います。(多摩市・38歳)

ゆったりとした時間が流れる多摩での暮らし。テレワークの導入を機に、都心からの移住を検討する人も多そうです。興味を持ったなら、多摩地域の魅力を紹介している「多摩の魅力発信プロジェクト」のサイトをチェックしてみてください。

休日はパパも一緒に、地元で開催される親子で楽しめるイベントに参加したり、ママ友たちと公園でピクニックをしたりするのが楽しみです。

休日はパパも一緒に、地元で開催される親子で楽しめるイベントに参加したり、ママ友たちと公園でピクニックをしたりするのが楽しみです。

読者のTさんファミリーは、庭のあるおうちで伸び伸びと暮らしています。子どもが園や小学校に行っている間、ママはリビングでテレワーク。午後、子どもたちが帰ってきたら、親子で遊びタイムです。この日は、家庭菜園で育てた大根を収穫。姉のSちゃんが大根を抜くと、「私も採りたい！」と妹のYちゃん。「近くに公園や児童館も充実しているので、親子でよく遊びに行きます」とママは話します。

親子でこ機嫌に過ごす心地よい多摩ライフ

6 日野市 新選組のふるさと

学び

日野は新選組副長・土方歳三や六番隊隊長・井上源三郎生誕の地。近藤勇・沖田総司らが剣術の腕を磨いた天然理心流道場は、日野本郷名主の佐藤彦彦郎が自宅に開いた道場です。市内には日野宿本陣など新選組ゆかりの場所が数多くあります。



ここもポイント!

産後家庭向け配食サービス…産後ママと同居の未就学児を対象に、1食500円で栄養バランスの取れた昼食のお弁当を配達してくれます。配達員による見守りも。

7 町田市 芹ケ谷公園

自然

谷戸の自然の中に水遊びできる水場や彫刻が点在する公園。一角には、世界でも数少ない、版画専門の「町田市立国際版画美術館」があります。大型すべり台や各種遊具のある冒険遊び場も人気で、子どもから大人まで楽しめるスポットです。



ここもポイント!

写真提供：町田市観光コンベンション協会

義務教育就学児医療費助成制度…所得制限の撤廃により、通院1回自己負担200円で医療機関が受診可能に。0~15歳の子どもは無料で診察が受けられます。

8 日の出町 日の出トマト

特産物

町内のトマトハウスで栽培される「日の出トマト」は、トマト本来の味とうま味を徹底的に追求し、真っ赤に完熟してから収穫する「完熟もぎ」で出荷されています。日持ちがしないため、地域限定の少数販売。甘熟の味をぜひ体験して。



ここもポイント!

次世代育成クーポン…子育て支援と地域経済の活性化のため、町内の買い物や保育料、給食費に利用できるクーポン券(子ども1人1万円分/月)を交付。

9 奥多摩町 雲取山頂への道から望む雲海

自然

東京で一番高い場所である標高2017.1mの雲取山。日本百名山に名を連ね、都民の水源地にもなっています。歩く距離が長く、気象条件が厳しいので、登山のときは事前に準備を。1泊2日プランがおすすめです。山頂に向かう道から眺める雲海は絶景です!



ここもポイント!

子育て支援制度…町内保育園の保育料全額助成、高校生まで医療費・通学費用全額助成、小中学生の給食費全額助成など町独自の子育て支援サービスを推進。

10 檜原村 檜原森のおもちゃ美術館

遊び

檜原村の豊かな森林資源によって作られた、木の香りあふれる木造二階建ての体験型美術館。子どもたちが楽しみながら檜原村の自然に触れられます。木育活動の推進拠点を目指すとともに、「エコツーリズム」の一角も担っています。



ここもポイント!

檜原村乳幼児育児用品助成事業…2歳までの乳幼児のいる保護者の負担軽減のため、紙おむつや粉ミルクなど育児用品の費用を助成します(乳幼児1人5500円/月)。

1 西東京市 西東京いこいの森公園

自然

約4.4ヘクタールと、市内最大規模の市立公園。アプローチゾーン・プレーゾーン・雑木林ゾーン・原っぱゾーンの4つに区分され、散策や四季折々の自然観察、スポーツやレクリエーションなど、憩いの場として多くの市民に親しまれています。



ここもポイント!

地域子育て支援センター…親子で遊べる部屋や広場があるほか、子育て相談などを実施。未就学児と保護者だけでなく、これからパパ・ママになる人も利用できます。

2 清瀬市 児童センター「ころぼっくる」

遊び

清瀬市中央児童館、子ども家庭支援センター、ころぼっくるセンター(有料貸出施設)の3つからなる複合施設。未就学児向けのプレイルームや貸し出しおもちゃで遊べる量コーナーなどがあり、年間を通して子ども向けの活動を行っています。



ここもポイント!

子育て・キラリ・クーポン券、商品券…市内在住の未就学児がいる家庭に、子育てサービスで使えるクーポン券や、市内商店などで商品購入に使える商品券を発行。

3 東村山市 東京 東村山フルーツ

特産物

東村山は知る人ぞ知る果物の宝庫。長年蓄積した栽培技術と自然豊かな環境ですくすく育った「多摩湖梨」やシャインマスカット、赤キウイなど大自然の恵りは、旬の生果としてだけでなく、和菓子やジャム、ワインにも使用されています。



ここもポイント!

東村山市子育て総合支援センターころころの森…未就学の子ども(主に0~2歳)とその家族がいつでも気軽に楽しく遊べるスペースです。子育て情報の提供も。

4 府中市 府中市郷土の森博物館

学び

日本有数の最新鋭プラネタリウムを備えた博物館本館を中心に、歴史的な復元建築物が緑豊かなフィールド内に点在している施設。親子で参加できる体験学習の開催のほか、梅園や水遊びの池もあり、四季折々の自然と触れ合えます。



ここもポイント!

子ども家庭支援センター「たっち」…子育て相談や子育て情報の提供を行っている施設。交流ひろばでは、未就学児親子対象のイベントや講座を開催しています。

5 国立市 文教都市くになち

その他

市内には多くの教育機関があり、市北部の大半が風営法の適用を受ける建物等を建てることのできない「文教地区」に指定されています。JR国立駅から真つすく南に延びる「大学通り」に代表される、閑静で落ち着いた街並みが広がっています。



ここもポイント!

矢川プラス(仮称)…矢川駅近くに建設中の複合公共施設。児童館、子育てひろば、幼児教育センターなどを整備し、総合的な子育て支援施設を目指しています。

